

令和5年度宮城県公立学校教員採用候補者選考

第2次選考

新型コロナウイルス感染症への対応について

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院中、宿泊療養中または自宅療養中の受験者は、他の受験者への感染の恐れがあるため、受験できません。
- (2) 濃厚接触者に該当した場合には、あらかじめ教職員課育成・免許班に申し出てください。
- (3) 濃厚接触者に該当した受験者で、試験日が最終接触日を0日目として、3日目以降の場合、試験日前日と当日の朝、抗原検査で陰性であり、かつ試験当日も無症状の場合は、通常どおりの受験とします。
- (4) 濃厚接触者に該当した受験者で、上記(3)に該当しない場合は、
 - ①試験当日も無症状であり、
 - ②公共の交通機関を利用せず、かつ人が密集する場所を避けて会場に到着することができ、
 - ③当日、会場での抗原検査により陰性を確認した場合に限り、感染対策を講じた上で、別室対応(下表)とし、受験を認めます。
- (5) 当日、会場での検温により、37.5度以上を検知した場合は、受験者待機場所で待機の後、10分後、再度検温し、37.5度未満であればそのまま受付します。2回目検温でも37.5度以上あった場合は、その場で抗原検査を実施します。抗原検査の結果が陽性となった場合は、受験できません。また、陰性となった場合は、原則として別室対応(下表)とし、受験を認めます。

《別室対応》

面接Ⅰ・面接Ⅱ・・・別室で実施します。

集団討議・・・受験できません。その教科における受験者の最低得点を加算します。

実技試験・・・受験できません。その教科における受験者の最低得点を加算します。